



院長談話 「赤い靴の少女」 in HAKODATE

院長 橋本 大定



腹腔だけを”異常高圧”として、外科医の”目”と”手”を縛って行われている腹腔鏡を使う内視鏡手術では、今日でも、犠牲者が出続けています。

内視鏡手術は、四半世紀前に新しく考案された手術である以上、それ以前、100年余に亘って先達により営々と築かれてきた大開腹手術の安全性をいささかでも損なう事があるとすれば、内視鏡手術を低侵襲手術と標榜することは許されないでしょう。

臓器を取り出すための小切開創は、せめて手術の当初から最大限活用し、「より安全な内視鏡手術」の構築を目指す外科医達が集う「小切開・鏡視外科学会」が夏の終わり、函館で開催されました。

学会の合間、函館の波止場を散策していて、赤い靴を履いた「お河童姿の少女」が海に背を向けて寂しそうにたたずんでいる像を見つけました。

♪ 赤い靴 はいてた 女の子
異人さんに つれられて 行っちゃった
今では 青い目に なっちゃって
異人さんの お国に いるんだろう
野口 雨情

赤い靴の少女は、確か、「横浜の波止場から 船に乗って 異人さんにつれられて 行っちゃった」はずなのに、何故函館に居るのだろうか？と、早速、文献的考察を行いました。

1. 赤い靴の少女「きみ」は、静岡県清水市の未婚の母「かよ」から生まれた私生児であったこと。
2. 母「かよ」は結婚に際し、夫の故郷函館に住むべく、三歳の娘「きみ」をアメリカ人宣教師に託したこと。
3. アメリカ人宣教師が横浜から帰国する時、「きみ」は小児結核を罹患して同行できなかったこと。
4. その後、東京麻布の鳥居坂教会の孤児院に預けられた「きみ」は、母「かよ」に会うこともできないまま、一人寂しく九歳でこの世を去ってしまったこと。
5. 札幌市新聞社に勤めていた野口雨情は、「かよ」の夫と親友であったこと。
6. 夫妻から「きみ」が宣教師に連れられて渡米した話を聞き、作詩したこと。
7. 母「かよ」は、「きみ」が結核で亡くなったことを知らされないまま、異国に渡り幸せに暮らしていると信じ、一生を過ごした・・・とのことです。

追伸

赤い靴 はいてた 女の子 今では天国で
母さんを独り占めして 甘えているのかな

天界 大蔵





常勤医師 紹介



まきの しゅんいち

牧野 駿一 医師

(東邦大学卒)



平成26年7月14日より、二度目の当院勤務になりました。健康管理センターにて勤務しております。

北関東出身で、鬼怒川に遊び、泳いで育ちましたが、趣味は父親ゆずりの音楽鑑賞、絵画鑑賞、旅行となりました。よろしくお願いたします。

いいだ まさお

飯田 眞佐夫 医師

(東京大学卒)



平成25年9月より、月・火・木曜日にリハビリテーション科の外来と病棟で診療しております。リハビリテーション科は、多くの疾患を扱っており、現在は、外来は整形外科のリハビリテーションなどが主で、入院は整形外科の周術期のリハビリテーションなどが主ですが、脳卒中（高次脳機能障害を含む）の維持期、パーキンソン病などの神経疾患、関節リウマチ、慢性閉塞性肺疾患なども扱っております。入院は、今後、消化器外科の周術期のリハビリテーションに力を入れる所存です。どうぞお気軽にご相談ください。



はんきょう めいし

范姜 明志 医師 (スペシャルレジデント)

(日本医科大学卒)



10月より、常勤医（総合外科）になりました、范姜明志です。主に上部・下部内視鏡、腹部超音波を担当しております。どうぞよろしくお願いたします。

☆常勤医師は、佐野市民病院ホームページでも紹介しております。
佐野市民病院ホームページ <http://www.sanoshimin-hp.net/>



「介護の日イベント2014を開催します」



- 日時 11月10日(月) 14:00~16:00 *入退室は自由です
- 会場 佐野市民病院 A棟5階研修室
- 内容 ①在宅介護についてのお話 14:30~ ②介護予防体操 15:30~
③福祉用具展示(随時) ④個別介護相談(随時) ⑤健康チェック(随時)
- *どなたでも、無料で参加していただけます。**

お気軽に
お立ち寄り
ください。

<お問い合わせ・お申込み>

地域包括支援センターに直接または電話でお申し込みください。

電話番号 0283-62-8281 (直通)



第22回OZAK会学術集会在開催されました！

10月5日(日)幕張国際研修センターにおいて、OZAK会学術集会在開催されました。年に1度、青葉会が所属する法人グループ全体が一堂に会し、研究発表を行うのが、「OZAK会学術集会」です。

22回目となった今回は、当院主催で橋本院長が実行委員長を務め、長島副院長、福光統括長はじめ当院職員が準備・運営にあたりました。当日は、グループ病院・関連施設から、約800名の職員が集まり、メインの第1会場を含め、4つの会場に分かれて各専門分野の発表が行われました。

研究発表の他、特別講演やランチョンセミナー、シンポジウム、OZAK会コーラス部によるコンサートなど充実した内容で、あそヘルホスから1題、当院からも16題の発表を行い、収穫の多い学術集会となりました。



市民講座 開催のお知らせ



♥10月「眼からウロコの糖尿病」

日時：10月16日(木) 午後4時 ~ 5時
講師：今井 康久 医師 (医学博士、当院眼科 統括医)

受講料：無料 定員：40名

ぜひ
ご参加
下さい！

♥10月「痔(ヘモ)と便秘:優しい検査と治療で安心ライフ！」

日時：10月23日(木) 午後4時 ~ 5時
講師：篠原 一彦 医師 (外科専門医・日本大腸肛門病学会指導医、
東京工科大学 医療保健学部 教授)

受講料：無料 定員：40名

♥11月「デング熱について」

日時：11月27日(木) 午後4時 ~ 5時
講師：牧野 駿一 医師 (当院 常勤医師)

受講料：無料 定員：40名



会場：佐野市民病院 A棟5階研修室

申込方法：地域医療連携室に直接またはお電話でお申込みください。
地域医療連携室 電話 (62)-9024





『便秘・痔外来』が始まりました！

10月より、外科外来にて、「便秘・痔外来」が始まりました。大腸とお尻に優しい食生活や排便習慣とともに定期的な大腸検査を続けて、快適な毎日を過ごしましょう。

*診療日：第1・3・5土曜日（午前）

*担当：篠原 一彦 医師（外科専門医・日本大腸肛門病学会指導医）

<篠原 医師 プロフィール>

東京大学医学部卒

東京大学第2外科大腸グループリーダー

埼玉医科大学総合医療センター外科講師

東京工科大学 医療保健学部 教授



外来診療のご案内



<受付時間> 午前8時～11時 : 午後1時～4時

<診療科目> 内科／循環器内科／呼吸器内科／消化器内科／消化器外科
／
脳神経外科／麻酔科／小児科／婦人科／眼科／皮膚科／泌尿器科／
耳鼻咽喉科／リハビリテーション科／整形外科／放射線科／外科

<休診日> 第2・4土曜日／日曜日／祝日
（*第1・3・5土曜日は午前中のみ診療しております）

<診療予定> 事前にお電話でお問合せください。

予告なく診療予定が変更になる場合があります。事前に電話等で確認をお願いいたします。また診療の予約、キャンセル、変更は下記の時間帯に電話をお願いいたします。

○糖尿病・腎センター○

<診療日> 月曜日～土曜日（午前・午後）

<休診日> 日曜日（*祝日は診療しております）



〒327-0317 栃木県佐野市田沼町1832番地1

【TEL】0283(62)5111(代) 【FAX】0283(62)0811

佐野市民病院Eメール sinsoumu@sanoshimin-hp.net

佐野市民病院ホームページ <http://www.sanoshimin-hp.net/>

